

別紙1 大会時の遵守事項（新型コロナウイルス感染拡大の防止対策）

1 参加者が遵守すべき事項

(1) 会場（体育館）の入場は次の者とする。

- ①スタッフ（監督、コーチ、マネージャー）
- ②選手
- ③選手の保護者1名のみ

但し、警戒レベルが3以上の地域の応援者については入場することはできない。

※1) ①～③及び大会スタッフ以外は、体育館には入場できない。

※2) 会場に入館の際、①～③及び大会スタッフ全員は、別紙2「健康チェックシート」を提出する。健康チェックシートは、大会前2週間における事項の有無を記入することになっており、当日朝の体温を各自測り、平熱を超える発熱になっていないか確認すること。

※3) 会場の入り口で大会スタッフによる検温（非接触式）を実施するので協力すること。
（検温で37.5度以上は入館できない）

(2) 大会前2週間前において、次の事項に該当する者は、自主的に参加を見合わせること。

- ①平熱を超える発熱
- ②咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常
- ③体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、息苦しい（呼吸困難）等
- ④新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ⑤同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方がいる場合
- ⑥過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった場合

(3) マスクを持参し着用すること。

（競技を行っていない際、会話をする際にはマスクを着用すること）

(4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(5) 他の参加者、大会スタッフ等との距離を確保（できるだけ2m以上）すること。また、チームごとに、控え場所（荷物や待機するスペース）を決めるので、極力決められた控え場所にいること。

（消毒液等を用意するため、使用前・後にチーム控え場所の消毒を行う。）

(6) 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。

(7) 感染拡大防止のために、主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

(8) 大会終了後2週間以内に、参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者にも速やかに報告すること。（報告先：県協会強化委員 牛田佳伸携帯090-8964-3845）

2 競技中に遵守すべき事項

- (1) 競技中の円陣やベンチでの集合時において、できるだけ密集・接触を避ける。
- (2) 競技中のハイタッチは、腕のタッチ等にとどめる。
- (3) ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える。
- (4) タオル、水ボトル、アイシングバッグ等は共用しない。
- (5) コイントス時、キャプテンと審判間のあいさつ、試合前後の握手に関しては、一礼などで代える。
- (6) 試合球は、こまめに消毒・清掃を行って使用する。

※大会に係るすべての人の安全を確保するため、本内容を遵守できない人及びチームには大会等への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

チーム責任者は、必ず本内容を参加者（応援者含む）に周知すること。